

# 広島県採用選考試験

## 受験案内

平成 29 年 4 月 6 日

広島県総務局人事課

広島県立美術館の魅力向上・活性化に向けて、文化芸術行政に意欲的かつ柔軟に取り組むことができる学芸員（専門分野 西洋美術（近代））を求めています。

- 受付期間 平成 29 年 4 月 6 日（木）～平成 29 年 5 月 10 日（水）  
▽郵送の場合 平成 29 年 5 月 10 日（水）までの消印有効  
▽持参の場合の受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土・日・祝日を除く。）
- 第 1 次試験 平成 29 年 5 月 20 日（土）
- 第 2 次試験 平成 29 年 6 月 10 日（土）

### 1 職種、専門分野、採用予定人員及び勤務先

職 種	専門分野	採用予定人員	勤務先
学芸員	西洋美術（近代）	1 名	広島県立美術館等

### 2 受験資格（国籍要件はありません。）

- (1) 昭和 32 年 4 月 2 日以降に生まれた者
- (2) 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）に定める学芸員資格を有する者又は平成 29 年 7 月 31 日までに学芸員資格を取得する見込みの者。もし資格を取得できない場合は正式採用される資格を失います。
- (3) 次のいずれかに該当する場合は、受験できません。
  - ア 成年被後見人又は被保佐人
  - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ウ 広島県の機関から懲戒免職の処分を受け、その処分の日から 2 年を経過しない者
  - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 提出書類及び受験申込先

#### (1) 提出書類

- 履歴書 1部  
市販（JIS規格）のものに自筆で詳細に記入し、最近3ヵ月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。（本籍地の記入は不要です。）
  - ・現住所、郵便番号及び電話番号は必ず記入してください。
  - ・履歴書の上部余白に「選考試験申込（学芸員）」と朱書してください。
- 研究実績（発表を含む。）、調査歴、実務歴等に関する経歴書  
当該分野に関する研究実績、調査歴、実務歴等について、以下の様式例に従い、必要な項目について記入した経歴書を作成して提出してください。
- 代表的な研究実績、主要論文等の写し（コピー）1編

#### 【様式例】

全てのページに記入すること

<p>研究実績（発表を含む。）、調査歴、実務歴等に関する経歴書</p> <p style="text-align: right;">氏名 _____ （ 枚目 / 枚中）</p> <p>1 研究実績（卒業論文、修士論文、書籍・学術誌等の編さん・執筆等を含む。）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 論文等名称 ※書籍等の場合は分担部分の名称</li><li>② 作成年月</li><li>③ 所収先（書籍、学術誌等）</li><li>④ その他（書籍、学術誌等への参画の形）</li></ul> <p>2 調査歴</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 調査の名称</li><li>② 調査主体</li><li>③ 調査責任者の職・氏名</li><li>④ 調査期間</li><li>⑤ 参画の形（主任調査員、調査員、調査補助員等）</li><li>⑥ 調査内容</li></ul> <p>3 実務歴（非常勤的任用、インターン等を含む。）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 美術館、所属団体等名称</li><li>② 実務内容 ※展覧会開催実績がある場合は、展覧会名、会場名、開催年、担当業務内容[どのような立場（職名、常勤・非常勤の別等）でどのような業務を担当したか]を記載すること。</li><li>③ 実施期間 ※職歴（勤務場所及び勤務期間）は履歴書の職歴欄に記載し、直接携わった具体的な実務内容（展覧会の開催等）についてのみ記載すること。</li></ul>
--

(注) 用紙の大きさは、A4縦型（片面）とし、横書きで記載すること。1枚に記載しきれない場合は、適宜用紙を追加し左上をホチキス留めしてください。その場合は、必ずすべてのページに氏名とページを記載してください。

#### (2) 申込先（問い合わせ先）

〒730-8511 広島市中区基町10-52（広島県庁南館3階）  
広島県 環境県民局 環境県民総務課 総務グループ  
（電話）直通 082-513-2711

※ 申込は、郵送又は持参によってください。

郵送の場合は、封筒に「選考試験申込（学芸員）」と朱書し、簡易書留郵便で郵送してください。

(3) 受験実施通知（受験票を兼ねる。）は、受付期間終了後、5月15日（月）頃に一括して郵送します。5月17日（水）までに到着しない時は、必ず上記（2）の申込先まで問い合わせてください。

#### 4 試験の方法

区分	試験項目	問題形式	時間	配点	内 容
第1次試験	専門試験Ⅰ	記述式	2時間 30分	30	博物館学に関する専門知識
	専門試験Ⅱ			80	西洋美術（近代）に関する専門知識
	専門試験Ⅲ	記述式	1時間	60	業務遂行に必要な英語の語学力（辞書持込み可）※辞書は紙製のものとし、電子辞書等の電子機器、携帯電話の使用は不可
	アピールシート	記述式	45分	30	これまでの研究実績や実務経験等を通じて培った能力や成果、広島県立美術館の学芸員として働く意欲等に関する自己アピール（800字程度以上）
第2次試験	面接試験	個別面談	—	200	学芸員としての専門的知識・能力、県職員としてのコミュニケーション力・判断力等 ※2段階の個別面接を実施

- (注) 1 専門試験ⅠとⅡは同時に実施します。  
 2 第2次試験は第1次試験合格者についてのみ行います。  
 3 最終合格者は、第1次試験と第2次試験の成績を総合して決定します。ただし、各試験項目において一定の基準に達しない試験項目が一つでもある場合、他の試験項目の結果にかかわらず不合格となります。  
 4 試験当日実施するすべての試験項目を受験した場合に限り有効に受験したものとします。

#### 5 試験の期日、場所及び合格発表

区 分	期 日	場 所
第1次試験	平成29年5月20日（土） 午前9時から（受付開始 午前8時30分）	広島県庁 本館6階 講堂 （広島市中区基町10-52）
第1次試験 合格発表	平成29年6月1日（木）	【本人通知】第1次試験受験者全員に合否を通知します。 【インターネット】合格発表日の午前9時に広島県ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
第2次試験	平成29年6月10日（土）	広島県立美術館3階 大会議室及び小会議室 （広島市中区上幟町2-22）
最終合格 発表	平成29年6月21日（水）	【本人通知】第2次試験受験者全員に合否を通知します。 【インターネット】合格発表日の午前9時に広島県ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

- (注) 1 第1次試験の終了時間は午後3時頃を予定しています。  
 2 試験会場及びその周辺への駐車はできません。  
 （身体に障害がある等の理由により自家用車での来場を希望する場合は、必ず事前に広島県環境県民局環境県民総務課に連絡してください。）  
 3 試験当日は、昼食を用意してください。（ゴミは持ち帰っていただきます。）

#### 6 合格後の留意事項

- (1) 原則として平成29年8月1日に採用します。  
 (2) 給与等は、各人の経歴によって異なりますが、平成29年4月1日現在で次のとおりです。  
 《4年制大学新卒の場合》  
 採用時の給与等…約215,700円  
 《採用時の年齢が35歳で大学院修士課程修了後美術館における職務経験が11年の場合》  
 採用時の給与等…約321,600円  
 《採用時の年齢が50歳で大学院修士課程修了後美術館における職務経験が26年の場合》  
 採用時の給与等…約367,300円  
 ・ 学歴や経歴などにより増減されることがあります。  
 ・ 上記の給与のほか、諸手当として、  
 期末・勤勉手当（1年間に給料月額などの4.30月分）、  
 扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。

- (3) 採用後は、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる公務員となるためには日本国籍を必要とし、それ以外の公務員となるためには日本国籍を必要としない。」という公務員に関する基本原則に基づいた任用が行われます。

## 7 試験成績の通知

この採用試験を有効に受験して不合格となった場合は、試験成績を記載して通知します。

対象者	通知内容	通知方法
第1次試験不合格者	第1次試験の総合得点、総合得点順位及び試験項目ごとの得点 ※試験項目ごとの得点は、専門試験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ及びアピールシート試験の得点となります。	合格発表の際の不合格者への本人通知にあわせてお知らせします。
第2次試験不合格者	第1次試験と第2次試験の総合得点、第1次試験の総合得点、第2次試験の総合得点、各総合得点順位及び試験項目ごとの得点	

## 8 アピールシートについて

- (1) 第1次試験で実施するアピールシートでは、受験申込の際に提出していただいた「研究実績（発表を含む）、調査歴、実務歴等に関する経歴書」（以下「経歴書」という。）に記載した内容を基に、あなたが広島県立美術館の学芸員として特に活かせると思うこと、またどのように活かしたいかということについて、できるだけ具体的に記入してください。  
なお、試験時間中は、経歴書や資料等を閲覧することはできません。
- (2) 経歴書はアピールシートの評価の際に参考資料として使用しますが、経歴の内容によりこの試験に有利（不利）になることはありません。
- (3) アピールシートは、第2次試験の際も参考資料として使用します。

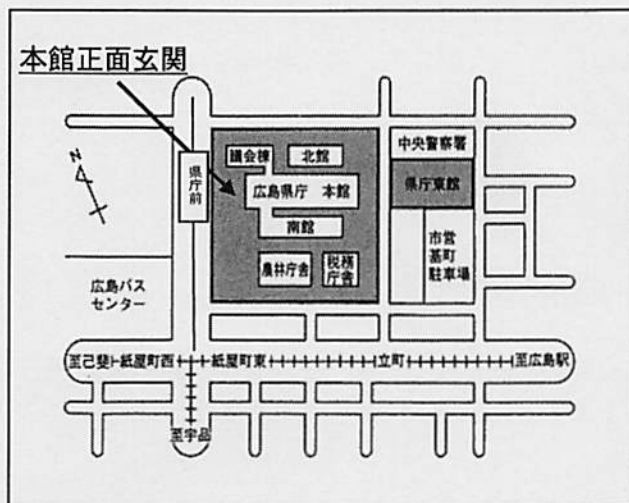
## 9 その他の注意事項

- (1) 身体に障害があり、試験会場において配慮を必要とする場合は、申込の際に必ず広島県環境県民局環境県民総務課にご連絡ください。
- (2) 申込書の記入内容に不明な点がある場合、広島県環境県民局環境県民総務課から電話又はメールにより問い合わせを行うことがあります。
- (3) この受験案内は、広島県のホームページからもアクセスできます。

【広島県ホームページ】

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/39/gakugeiin-boshu.html>

### 第1次試験会場案内



#### ●広島県庁

※試験当日は本館正面玄関からお入りください。

- 路面電車  
紙屋町東又は紙屋町西電停から 徒歩約3分
- 各社バス  
紙屋町バス停又は広島バスセンターから徒歩約3分
- アストラムライン  
県庁前駅から徒歩約2分
- 広島駅・新白島駅から徒歩約25分

2017 (平成 29) 年 4 月 10 日

各関係学科長 殿

日本女子大学人間社会学部  
文化学科長 三田明弘  
(公印省略)

### 教員の公募について

拝啓

貴学におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当学科において、専任教員を採用いたしたく、下記要項により募集することになりました。つきましては、お手数とは存じますが、貴学科並びに関係者へご周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

#### 記

1. 職名・人員：教授、准教授または専任講師 1名
2. 担当授業：外国語（英語）・講義・演習・論文指導（学部・大学院）
3. 応募資格：
  - (1) 学 歴 等：大学院修士課程修了以上、博士号取得もしくはそれに準ずる研究業績を有する者。
  - (2) 業 績：著書並びに論文3点以上（そのうち1点以上が英語論文であること）。
  - (3) 専攻分野：イギリス文化（比較文化を含む）
  - (4) 言語能力：英語を母語とする者、またはそれに準ずる英語力を有する者。
  - (5) 国 籍 等：国籍は問わない。ただし、学生教育・学内諸業務の遂行に十分な日本語運用能力を有する者。※定年は本学規定により満68歳。
4. 採用予定日：2018年4月1日
5. 提出書類：
  - (1) 履歴書、教育研究業績一覧  
(本学部指定の書式は、下記本学ホームページよりダウンロードできます)  
[http://www.jwu.ac.jp/grp/recruit/teacher/unv/integrated\\_arts\\_and\\_social\\_sciences/20170315.html](http://www.jwu.ac.jp/grp/recruit/teacher/unv/integrated_arts_and_social_sciences/20170315.html)
  - (2) これまでの研究・教育実績に基づく今後の研究計画および教育方針について  
(書式自由、A4横書き、日本語の場合は2,000字程度、または英語で1,000語程度)
  - (3) 主要業績（著書・論文またはその写し）3点  
※応募書類の年号は西暦表記に統一し、記入要領に従って作成してください。  
※封筒に「イギリス文化教員公募書類」と朱書きの上、郵送してください。直接お持ちいただいても、お受け取りできません。  
※提出書類は返却いたしませんので、ご了承ください。なお、提出書類に記載された個人情報については、採用審査以外の目的では使用いたしません。提出書類は採用審査終了後、責任を持って破棄します。  
※書類審査の結果は郵送にて追ってご連絡いたします。
6. 応募締切：2017年5月10日（水）必着
7. 書類提出先：〒214-8565 神奈川県川崎市多摩区西生田1-1-1  
日本女子大学人間社会学部 文化学科中央研究室  
電話：044-952-6910

2017年4月1日

関係各位

慶應義塾大学文学部長  
松浦 良充  
(公印省略)

教員の公募について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では下記の通り、専任教員の公募を行うこととなりました。つきましては、関係者ならびに関係諸機関に周知くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

(1) 募集職位・人員

准教授 1名

(2) 職務内容

文学部ならびに文学研究科設置の日本史科目担当、その他学内・学部内諸業務

(3) 待遇

慶應義塾規程による(定年は満65歳)

(4) 採用予定

2018年4月1日

(5) 応募資格

1. 大学院修士課程(前期博士課程)修了以上、およびこれと同等の業績を有する者
2. 日本近現代史を専門とし、大学院修士課程の授業科目担当能力を有する者

(6) 提出書類

1. 履歴書(写真貼付) 1通
2. 研究業績リスト 1通
3. 主要論文・主要著書(コピー可) 3点以内

(7) 応募期限

2017年5月31日(水)必着

(8) 応募書類提出先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学文学部長秘書係

※封筒の表に「文学部日本史担当教員応募書類」と朱書し、必ず簡易書留による郵便でお送りください。

(9) その他

1. 提出書類は一切返却いたしません。
2. 必要に応じて面接を行うことがあります。なお、交通費は支給いたしません。
3. 疑問の点がある場合は、下記の文学部教員にお問い合わせください。  
浅見雅一 (電話) 03-5427-1761  
(e-mail) [m.asami@flet.keio.ac.jp](mailto:m.asami@flet.keio.ac.jp)
4. 個人情報保護法令に基づき、応募者の個人情報は審査以外の目的には一切使用いたしません。

歴博総人第1号

平成29年 4月 1日

関係機関の長 殿

大学共同利用機関法人人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館長 久留島 浩 (公印省略)

准教授の公募について (依頼)

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本館では下記公募要項により准教授を公募することになりました。つきましては、ご多忙中のところ誠に恐れ入りますが、関係各位への周知方よろしくお取り計らい願います。

なお、応募の際は、公募要項記載のホームページアドレスまたはJREC-IN ((独法) 科学技術振興機構の研究者人材データベース) からダウンロードの上、ご使用いただきますよう、よろしく願いいたします。

記

准教授公募要項 (近現代) 【公募記号: 2017-A】



## 准教授公募要項（近現代）

国立歴史民俗博物館では、大学共同利用機関として歴史・考古・民俗及び関連諸科学による共同研究を推進し、その成果を研究論文及び展示などの形で広く国内外に公開している。

今回、20世紀の日本近現代史を、東アジア史の視点から捉え直すことができる人材を募集する。公募条件として、戦争、植民地化と脱植民地化、「在日」等のマイノリティ問題を押さえ、東アジアを射程に入れた実証的な日本近現代史の研究実績があることを条件とする。さらに、中国語ないし韓国・朝鮮語などの十分な能力があることが望ましい。

東アジアを含む海外の研究機関との研究交流事業、国際的な共同研究や展示等を学際的に推進する能力を有し、本館の博物館活動を推進し得る者を求める。

【公募記号：2017-A】

1. 職名：准教授（研究教育職員）
2. 応募条件：博士の学位を取得した者、または同等の研究能力を有する者。  
研究業績の条件として、過去10年以内に執筆の論文5本以上（レフェリー付き論文2本以上を含むこと）、または専門性の高い著書（単著）1冊以上。  
研究を遂行するために必要な語学力を習得していることが望ましい。
3. 募集人数：1名
4. 応募期限：平成29年5月31日（水）（本館必着）
5. 採用予定日：平成30年4月1日以降、可能な限り早い時期とする。
6. 選考方法：第一次選考として書類審査、第二次選考として面接試験を行う。ただし、適任者がいない場合は採用しない。なお、面接試験の旅費は本人負担とする。

※人間文化研究機構国立歴史民俗博物館は、女性の職業活動における活躍の推進に関する法律に基づき、女性活躍のための支援・環境整備に努めており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、研究教育職員採用にあたり業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献、能力、資格等）の評価が同等の場合には、女性を積極的に採用します。

（女性活躍推進法に基づく行動計画：<http://www.nihu.jp/ja/about/danjo/jyoseikatsuyaku>）

7. 提出書類：下記の（1）～（5）
  - （1）国立歴史民俗博物館教員応募出願書 . . . . .（別紙様式1）1部
  - （2）履歴書 . . . . .（別紙様式2）1部
  - （3）研究業績目録 . . . . .（別紙様式3）1部注1：主要な研究業績を新しいものから順に記入すること。  
注2：「別紙様式1～3」については、ホームページからダウンロード可。  
（アドレス：<http://www.rekihaku.ac.jp/others/employment.html>）
  - （4）審査を希望する著書1冊、または論文3編（公募要項に関するもの、写しでも可）。  
注1：審査を希望する研究業績については、既発表の著書・論文に限る。外国語の業績については日本語訳をつけること（論文は全訳、著書は日本語概要2万字以内）。  
注2：掲載を予定して発行者が受理済みのものについては、校正刷りおよび発行者の掲載証明書等を添付すること。
  - （5）本館に採用された場合の研究計画および博物館活動（総合展示第5室・第6室）に関する抱負を日本語で3,000字以内にまとめたもの . . . . . 1部  
（注）提出された書類は返却しないが、（4）の著書等が原本の場合は返却する。

8. 書類提出先：〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地  
人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館人事係 宛  
注1：郵送の場合は、封筒の表に必ず「准教授公募関係【2017-A】」と朱書きし、書留とすること。

9. 事務担当：管理部総務課人事係 電話 043-486-6472, 4660

別紙様式1

公募記号 : \_\_\_\_\_

(応募する公募記号をご記入ください)

国立歴史民俗博物館教員（准教授）応募出願書

年 月 日

人間文化研究機構  
国立歴史民俗博物館長 殿

応募者氏名 \_\_\_\_\_ 印

准教授（近現代）の公募について応募をします。審査を希望する著書・論文は下記のとおりです。

記

審査希望著書・論文名

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

別紙様式2

履 歴 書

履歴書-1

年 月 日現在

ふりがな		男 ・ 女	年 月 日生		写 貼  真 付
氏 名			( 歳 )		
ふりがな		〒			
現住所					
TEL (自宅)					
TEL (勤務先)					
E-mail (任意記入)					
年	月	日	学 歴 (高校卒業から記入)		
年	月	日	職 歴 (常勤・非常勤及び期間を明記)		
年	月	日	海外研究歴 (場所・期間・身分・研究テーマ)		

履歴書 - 2

年	月	日	学 位 (修士及び博士号、授与大学名)
年	月	日	学会及び社会における活動等
年	月	日	賞 罰
年	月	日	免 許 ・ 資 格 (選考に関連するもの)
現在の健康状態 及び既往症			
上記のとおり相違ありません。			
年 月 日			
氏 名 _____ 印			

## 研究等業績目録

氏名 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の 別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1				
(学術論文) 1				
(その他の研究業績) 1				
プロジェクト名 又は研究題目	役割	従事した期間	参画した博物館・ 研究機関等の名称	概 要
(博物館・研究機関活動) 1				

※共著の場合は分担内容を明記すること

公募記号、日付、氏名（要捺印）、応募する分野、審査を希望する著書等を必ず記入してください。  
なお、記載事項について記入漏れがある場合は、審査対象外となりますので、ご注意ください。

（記入例）

別紙様式1

公募記号 : 2017-A

(応募する公募記号をご記入ください)

国立歴史民俗博物館教員（テニュアトラック助教）応募出願書

2017年●月●●日

人間文化研究機構  
国立歴史民俗博物館長 殿

応募者氏名 佐倉太郎 (印)

准教授（近現代）の公募について応募をします。審査を希望する著書・論文は下記のとおりです。

記

審査希望著書・論文名

1. ○○○○・・・

2. □□□□・・・

3. △△△△・・・

( 記 入 例 )

別紙様式 2

履 歴 書

履歴書-1

2017年 月 日現在

ふりがな	さくら たろう		男 ・ 女	1980年 9月10日生 (満36歳)	写 貼  真 付
氏 名	佐 倉 太 郎				
ふりがな	〒285-8502 さくらじょうないちょう				
現住所	佐倉市城内町117				
TEL (自宅)	043-123-△△△△				
TEL (勤務先)	043-486-△△△△				
E-mail (任意記入)	Sakura-t@rekihaku.ac.jp				
年	月	日	学 歴 (高校卒業から記入)		
1993	3	10	△△高等学校普通科卒業		
1993	4	1	〇〇大学文学部史学科入学		
1997	3	23	〇〇大学文学部史学科卒業		
1997	4	1	〇〇大学大学院文学研究科史学専攻(修士課程)入学		
1999	3	25	〇〇大学大学院文学研究科史学専攻(修士課程)修了		
1999	4	1	〇〇大学大学院文学研究科考古学専攻(博士課程)入学		
2003	3	31	〇〇大学大学院文学研究科考古学専攻(博士課程)単位修得満期退学		
年	月	日	職 歴 (常勤・非常勤及び期間を明記)		
2003	4	1	〇〇大学大学院文学研究科研究生(2005年3月まで)		
2005	4	1	■■県立□□博物館嘱託研究員(現在に至る)		
年	月	日	海外研究歴(場所・期間・身分・研究テーマ)		

( 記 入 例 )

履歴書 - 2

年	月	日	学 位 (修士及び博士号、授与大学名)
1999 2007	3 3	25 10	修士 (文学) (〇〇大学) 博士 (史学) (〇〇大学)
年	月	日	学会及び社会における活動等
1997 1999 2003 2006	4 4 7 4	1 1 1 1	〇〇歴史学会会員 ◇◇考古学会会員 △△歴史研究会会員 ◇◇考古学会学会誌編集委員 (2008年3月まで)
年	月	日	賞 罰
2007	1	16	◇◇考古学会□□賞受賞
年	月	日	免 許 ・ 資 格 (選考に関連するもの)
1997	3	23	学芸員の資格取得
現在の健康状態 及び既往症			健 康
上記のとおり相違ありません。			
2017年 月 日			
氏 名 _____ (署名・捺印) 印			



( 記 入 例 )

別紙様式3

研 究 等 業 績 目 録

氏 名 佐 倉 太 郎

No. 1

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1 ○○○○ }	単著	2012年8月	○○○出版	.....。(B5判、350頁)
5 □□□□	単著	2008年12月	□□□社	.....。(A5判、300頁)
6 △△△△	共著	2006年3月	△△△△	第2章第3節「○○○○○○○○○○」(pp175~195)を執筆 .....。 (A5判、500頁、編者△△△△、分担執筆○○○○、□□□□、)
(学術論文) ① ○○○○ }	共著	2012年7月	『○○○○研究紀要』 第○巻、第○号、pp1~50 ○○大学	.....。 (共著者△△△、××××、□□□) レフェリー付き
⑮ □□□□	単著	2007年3月 博士(史学)の 学位修得	○○大学大学院文学研 究科	.....。 レフェリー付き
(学会発表) 1 ○○○○	単独	2006年9月	○○学会第○○大会 (於;○○大学)	.....。
(その他) 1				
プロジェクト名 又は研究題目	役割	従事した期間	参画した博物館・ 研究機関等の名称	概 要
(博物館・研究機関活動) 1 共同研究「◎◎◎」	共同研究	2008年4月~ 2010年3月	△△△研究所	.....。
2 企画展示「○○○」	展示プロジェクト 委員会事務	2006年1月~ 2007年6月	□□□博物館	.....。

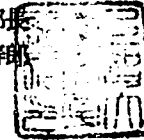
レフェリー付きは○付き数字とし、概要に「レフェリー付き」と明記すること

※共著の場合は分担内容を明記すること

2017年3月27日

関係機関長 各位

上智大学文学部長  
大塚寿郎



### 専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます

さて、このたび上智大学文学部史学科におきましては、下記により専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学（機関）関係者に周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

#### 記

1. 所属 文学部史学科
  2. 職名・人員 教授または准教授1名（国籍・性別を問いません）
  3. 専門分野 西洋中世史
  4. 担当科目 学部・大学院の歴史学科目（ラテン語文献講読を含む演習・講義）、  
ならびに全学共通科目の歴史学科目
  5. 着任時期 2018年4月1日
  6. 応募資格 以下の①～④をすべて満たす方  
①博士の学位を有する方、または同等の能力を有する方。  
②本学の国際的発展に寄与するため、外国語（英語が望ましい）による授業が可能な方。  
③キリスト教に精神的基盤を置く上智大学の「建学の精神」をよく理解し、中世キリスト教の文化や思想に造詣の深い方。  
④海外でのPh.D取得、ないしは海外での教育研究歴が1年以上ある方が望ましい。
  7. 待遇  
①給 与：本学規定による  
②休 日：学年歴・学事日程による  
③社会保険：私学共済、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
  8. 提出書類（A4用紙使用のこと）  
①履歴書 1通（学歴・職歴・教育経歴・所属学会・住所・メールアドレス等記載）  
②研究業績リスト 1通  
③主要研究業績7編の実物またはコピー各1部（特に重要な研究業績5編について、それぞれ400字程度の要旨を添付すること。なお、審査の過程でほかの業績の提出を求められることがあります。）  
④これまでの研究・教育実績に基づく今後の研究計画・教育方針（2000字程度）
  9. 提出締切 2017年6月21日（水）必着
  10. 提出先 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1  
上智大学文学部史学科事務室宛
- ・提出書類には、「史学科専任教員応募書類」と朱書きし、書留でご郵送下さい。  
・原則として提出書類は返却しませんが、業績のうち書籍の返却をご希望の方は、返信用封筒を同封してくだされば、返却します。
11. 選考方法 1次選考：書類審査  
2次選考：面接（書類審査通過者のみ、6月末～7月上旬予定。模擬授業をしていた  
たく可能性があります。）
  12. 照会先 上智大学文学部史学科事務室  
メール dhistory@sophia.ac.jp  
TEL&FAX 03-3238-3590

以上